


デジ ポック とやま
Digi-PoC TOYAMA


※PoC (Proof of Concept)
…実証実験

県民のウェルビーイング向上の実現を図るため、
先進の**デジタル技術**を活用して**地域課題を解決**
する**実証実験**を推進 (R④～)

- 
- ビジネスモデルの構築
 - 「**実証実験立県とやま**」の全国認知度の向上
⇒ 企業・人材の集積、投資につなげる
 - 富山のウェルビーイングな地域づくり ⇒ 日本中に展開

R④年度の実証実験プロジェクト 例①

全国から59件の応募 ⇒ 7件を採択・実施

実証実験プロジェクト(R5.3.27成果報告会) 



- ・ 「**保育園留学**」による関係人口の創出

株式会社キッチハイク (東京都)

実証実験の成果

113家族から申込みがあり、
2家族6人を**2週間**受入れ

⇒ 今後の受入れを調整中



富山県での
子育ての魅力



保育園留学

R④年度の実証実験プロジェクト 例②

- ・「**ベビーテック**」を活用した寝かしつけ、見守りにかかる育児負担の軽減

NTTコミュニケーションズ株式会社（東京都）

実証実験の成果

**体験会等を7回開催し、
レンタルした半数以上
の方が育児時間を短縮**

⇒引き続き、県内イベント等での普及啓発を実施



ベビーテック体験会

R④年度の実証実験プロジェクト 例③

県立大学大学院生による大学発ベンチャー

- 「**デジタルツイン**」で工場の現場作業効率化
株式会社IoTTRY（富山市）

実証実験の成果

シミュレーションにより、
**1日(8時間)の作業時間を
38分(約8%)短縮**

⇒ この技術を活用し、
関連したサービスも提供中



作業工程シミュレーション画面

R⑤年度の募集テーマ・内容①

	募集テーマ	課題	募集するプロジェクト
1	観光地の利便性向上	滞在環境、周遊性、安全確保等	立山駅周辺の駐車場や道路での渋滞解消など、スムーズな移動を実現し、観光地での体験を充実させるプロジェクト
2	公共交通の満足度向上	多様な世代の利用促進	路線バスの運行ダイヤや乗継ぎが便利で、誰もが利用しやすくなるなど、円滑に移動できる公共交通サービスを実現するプロジェクト
3	中山間地域における生活の利便性向上	買い物等の生活支援サービスの充実	地域住民が身近な場所で買い物ができたり、高齢者の移動を支援したりするなど、日常生活の利便性を向上させるプロジェクト
4	企業の脱炭素経営推進	人材、知識・スキルの不足	中小企業等が二酸化炭素排出量の算定・削減シミュレーションを簡易に行うことができるなど、脱炭素経営の推進を図るプロジェクト

R⑤年度の募集テーマ・内容②

	募集テーマ	課題	募集するプロジェクト
5	製造業のデジタル化・DX推進	業務の属人化解消・効率化	中小製造業におけるAI活用による生産管理など、業務効率化を推進するプロジェクト
6	建設業のデジタル化・DX推進	人材の確保・育成	ICTツールを活用し、建設業の働き方改革や生産性向上を推進するプロジェクト
7	教育の充実	特別支援教育におけるICT活用	ICTの高い有用性が期待される特別支援教育において、児童生徒一人ひとりのニーズに応じた効果的・効率的な教育を実施するプロジェクト
8	自治体業務の効率化・働き方改革推進	行政サービスの向上	県庁をフィールドに、生成AI（チャットGPT）を活用した業務改善・働き方改革を図るプロジェクト

募集期間等

- ✓ 募集期間：6月2日(金)～7月13日(木)
⇒ 8月：事業者決定・実証実験開始
- ✓ 費用上限：500万円（4件程度）
※他県でも事例がない取組み⇒1,000万円（3件程度）
- ✓ 応募方法：特設サイト「Digi-PoC TOYAMA」を通じて提出
(<https://digi-poc-toyama.jp/>)



首都圏等の企業から幅広く提案を募るため、6月30日に、スタートアップ企業等が集う渋谷キューズでPRイベント開催